
新型コロナウイルス感染症に対応した
避難所運営方針



富谷市防災安全課

新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営方針

◆ 避難所では、時に多くの人たちが集まり過密状態になることが予想されます。そのような状態が生じた際に懸念されることは、**三つの密「密集」・「密閉」・「密接」**であり、更なる感染拡大が生じる恐れがあります。それら感染拡大を防止するためには市民一人一人のご協力をお願い致します。

【三つの密とは】

1.密閉空間（換気の悪い密閉空間である）

2.密集場所（多くの人々が密集している）

3.密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）

という**3つの条件が同時に重なる場では、感染を拡大させるリスクが高い**と考えられています。

1 避難者への対応

① 適切な避難行動のお願い

⇒ 在宅避難

感染リスク等を考慮し、自宅での安全確保が可能な人は、在宅避難での避難をお願い致します。

⇒ 避難所以外の避難（親戚、友人宅等への避難）

避難所が過密状態になることを防止するため、可能な場合は親戚や友人宅等への避難も検討して下さい。（避難する前に必ずハザードマップ等で安全を確認して下さい。）

② 感染予防のための生活必需品等の持参

⇒ 市の備蓄品にないものや数に限りもあることから、各自で準備できるものは持参して頂くようお願い致します。

- ・体温計
- ・マスク、清潔品（タオル、歯ブラシなど）
- ・アルコール消毒液（ウェットティッシュ等）
- ・寝具（毛布等）
- ・スリッパ
- ・食料と飲料水（3日分）
- ・着替え
- ・常備薬
- ・モバイルバッテリー など

③ 避難所における健康状態の把握

⇒ 避難所において入所受付時に健康状態の把握のため検温及び問診票への記載をお願い致します。

2 避難所対応

① 指定避難所に感染可能性者専用場所を指定

⇒ 感染可能性者専用場所を指定する避難所（市内6箇所）

- ・ 富谷市武道館（1階）
- ・ 富ヶ丘公民館（2階）
- ・ あけの平公民館（2階）
- ・ 日吉台公民館（2階）
- ・ 東向陽台公民館（2階）
- ・ 成田公民館（2階）

② 専用避難所内での工夫

⇒ 一般者と分けした工夫

- ・ 出入口、受付場所、トイレ、水回りはできる限り別々に区分。
（建物の構造上区分けが難しい場合は、一般者：イエローゾーン、感染可能性者：レッドゾーンを表示）

③ 三つの密の防止にご協力をお願いします。

⇒ 「密閉」

- ・ 定期的な換気の実施（1時間を基準に換気）

⇒ 「密集」

- ・ 共用場所（受付場所、トイレ、洗面所等）1m以上の間隔を開けた表示

⇒ 「密接」

- ・ 避難所の各人スペースを従来の2.5㎡からソーシャルディスタンスを考慮した4.0㎡としたスペースの確保
- ・ 会話等については大声で話さない。（飛沫感染防止）